2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	コミュニケーション実践Ⅱ				
担当教員	佐藤　真司		実務授業の有無	×	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	1年次に勉強したビジネスマナーを復習し、社会人になる準備を始める。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	社会人としてふさわしい立ち居振る舞いを身につける。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	なし				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	内定先への暑中見舞い・年賀状の書き方	プリント
2	社会人になってからのマナー（日常のマナー）	プリント
3	社会人になってからのマナー（身だしなみ、敬語）	プリント
4	社会人になってからのマナー（備品の名称、使い方）	プリント
5	社会人になってからのマナー（メール、ビジネス文書）	プリント
6	社会人になってからのマナー（接待）	プリント
7	社会人になってからのマナー（慶弔業務）	プリント
8	社会人になってからのマナー（退職）	プリント

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	書類作成や個別面談をすることもあるので、毎回授業に出席し、提出物などの遅れがないようにする。

実務経験教員の経歴	元観賞魚販売員

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	就職実務Ⅱ				
担当教員	佐藤　真司		実務授業の有無	×	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	毎日の生活を豊かに有意義に過ごすためにも、自分らしい生きがいややりがいを持って働くためにも、働く意義をしっかり理解した上で就職活動を進めていく。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	企業研究の方法を知ることができる。 企業訪問や就職試験について知ることができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナルプリント				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	就職活動の流れ、必要書類作成について	・就職活動の基準、提出書類の種類、流れを知る ・履歴書の学歴や検定欄の更新
2	求人検索の方法、求人票の見方	・求人検索サイトを知る ・求人票を見ながら項目ごとの意味を知る
3	合同企業ガイダンス・会社訪問の心構え、準備	・合同企業ガイダンスへの参加に向けた準備 ・企業研究をどのように行うか知る
4	面接のマナー、面接の形式	プリント
5	コミュニケーションは「きく」から始まる、「話す」は「全身表現」	プリント
6	日本語の発声法、緊張は友達、リズミカルに話す	プリント
7	ディスカッションの基礎、筆記試験対策	プリント
8	内定お礼状の書き方	プリント

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	個別面談を行うこともあるので、毎回授業に出席すること。就職関係の提出物などの遅れがないようにすること。

実務経験教員の経歴	

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	水族飼育実習Ⅱ				
担当教員	澁谷　こず恵		実務授業の有無	×	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方	1. 海水魚飼育の基礎知識・水族飼育の活用法を習得する。 2. 水槽管理のスピードを上げる 3. 仕上がりの質を上げる　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	上記について理解し、個人の水槽で生体・水槽の維持管理が実践できる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	海水魚2500図鑑・クラゲ大図鑑・新飼育ハンドブック1～6				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	概要（前期は魚、後期は無脊椎） 魚の発注のための計画、「明確なテーマを決めて魚を飼育する」	板書のメモ・実習
2	ライブロックの入荷、キュアリング、出てきた生物の紹介、水槽管理、テーマ選定	板書のメモ・実習
3	水槽管理の基本手順確認（仕上がりの質を重視）ガラス擦り	板書のメモ・実習
4	水槽管理の基本手順確認（仕上がりの質を重視）照明器具、塩ダレ、魚類入荷（トリートメント）	板書のメモ・実習
5	水槽管理の基本手順確認（仕上がりの質を重視）フィルターパイプ、トリートメント完了	板書のメモ・実習
6	水槽管理の基本手順確認（仕上がりの質を重視）ガラス面外側、魚類の体調チェック	板書のメモ・実習
7	水槽管理の基本手順確認（仕上がりの質を重視）ガラス面外側、魚類の体調チェック	板書のメモ・実習
8	水槽管理のスピードアップ、魚類注文	板書のメモ・実習
9	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
10	水槽管理のスピードアップ、魚類入荷（トリートメント）	板書のメモ・実習
11	水槽管理のスピードアップ、トリートメント完了	板書のメモ・実習
12	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
13	水槽管理のスピードアップ、夏期休暇前の準	板書のメモ・実習
14	夏期休暇明けの水槽管理	板書のメモ・実習
15	水槽管理のスピードアップ、魚類注文	板書のメモ・実習
16	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
17	水槽管理のスピードアップ、魚類入荷（トリートメント）	板書のメモ・実習
18	水槽管理のスピードアップ、トリートメント完了	板書のメモ・実習
19	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
20	学園祭へ向けた水槽展示の準備	板書のメモ・実習
21	学園祭へ向けた水槽展示の準備	板書のメモ・実習
22	水槽管理、無脊椎動物の飼育計画	板書のメモ・実習
23	水槽管理、無脊椎動物の注文	板書のメモ・実習
24	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
25	水槽管理、無脊椎動物の入荷、水槽への導入	板書のメモ・実習
26	水槽管理、無脊椎動物の体調確認	板書のメモ・実習
27	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
28	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
29	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
30	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
31	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習
32	水槽管理のスピードアップ	板書のメモ・実習

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	授業内で扱った内容(板書する内容)については実践するだけではなく、メモを取らせることで習得を促し、筆記試験を実施する。なお、水槽の管理の度合いでも評価する。

実務経験教員の経歴	元水族館職員

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	コンピュータ実習Ⅱ				
担当教員	古俣　秀子		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	Excelの理解を深め、自信をもって活用できる基本技能を身につける 授業で実施。				対面
学習目標（到達目標）	Excel表計算処理技能認定試験　3級　取得				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	Excel2016 クイックマスター 基本編				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	新規フォルダー作成・ファイルコピー Chapter1 Excelの基本　Chapter2 データの編集	画面構成、用語の確認 範囲選択　文字の入力、数値の入力
2	Chapter2 データの編集 ●問題集 練習問題1【問題2】(1)～(3)	日付の入力、オートフィル、数式、合計関数、相対参照・絶対参照、コピー・移動
3	Chapter3 表の編集 ●問題集 練習問題2【問題2】(1)～(3)	セルの書式設定、表示形式
4	Chapter7 関数	基本関数の意味と使い方（平均、最大、最少、データの個数、順位）
5	Chapter8 データベース機能 ●問題集 練習問題1【問題2】(4)～(6)、【問題3】	並べ替え、フィルター
6	●問題集 練習問題2【問題2】(4)～(6)、【問題3】 Chapter5 グラフと図形の作成　Chapter6 ブックの利用と管理	グラフ作成・編集、ワークシート名の変更、シートコピー
7	Chapter4 ブックの印刷 ●問題集 練習問題1 完成	ページ設定、グラフ作成・編集の基本、スパークライン
8	●練習問題2～3	解説誘導しながら 答案解答作成
9	●練習問題4～5	各人のペースで解答 巡回してチェック・ポイント解説
10	●練習問題6～7	〃
11	●練習問題8～9	〃
12	●練習問題10、模擬問題2	〃
13	●模擬問題3～4	〃
14	●模擬問題5～6	〃
15	●試験実施プログラム 模擬問題1	前問題振り返り 時間計測して実施、解答ファイル採点
16	検定	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	パソコンスキルはどの業界へ就職しても必須となります。パソコンの基本的な操作の仕方、表計算やデータを利用した簡単な資料作成の方法をしっかりマスターしましょう。授業中に分からない事や上手く出来なかった事は休み時間を利用して練習をしましょう。

実務経験教員の経歴	一般向けパソコン教室において20年以上関わっていた

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	プレゼンテーション				
担当教員	今井　健介		実務授業の有無	×	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	基本的に聴衆となり発表者へアンケートによりフィードバックを行う。自分がプレゼン時には準備を周到に行い、配布資料やプレゼン用ファイルを作成・使用する。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	人前で自分の伝えたいことを明確に伝える技術を学ぶ。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	iPadmini、オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	好きな物プレゼン①	個人作業、プレゼンテーション発表
2	好きな物プレゼン②	個人作業、プレゼンテーション発表
3	好きな物プレゼン③	個人作業、プレゼンテーション発表
4	好きな物プレゼン④	個人作業、プレゼンテーション発表
5	好きな物プレゼン⑤	個人作業、プレゼンテーション発表
6	好きな物プレゼン⑥	個人作業、プレゼンテーション発表
7	好きな物プレゼン⑦	個人作業、プレゼンテーション発表
8	好きな物プレゼン⑧	個人作業、プレゼンテーション発表
9	動画作成（iMovie）①	個人作業、プレゼンテーション発表
10	動画作成（iMovie）②	個人作業、プレゼンテーション発表
11	動画作成（iMovie）③	個人作業、プレゼンテーション発表
12	動画作成（iMovie）④	個人作業、プレゼンテーション発表
13	動画作成（iMovie）⑤	個人作業、プレゼンテーション発表
14	動画作成（iMovie）⑥	個人作業、プレゼンテーション発表
15	動画作成（iMovie）⑦	個人作業、プレゼンテーション発表
16	動画作成（iMovie）⑧	個人作業、プレゼンテーション発表

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	元海獣飼育員

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	水族飼育理論Ⅱ				
担当教員	鈴木　倫明		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	白点病について学び判別と対処方法を身に付ける。 海水魚及び海水無脊椎動物の繁殖方法を身に付ける。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	海水魚の白点病の投薬計算をできるようになる。 海水魚及び海水無脊椎動物の繁殖方法を実践することができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナルプリント				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	海水魚の病気の原因、発症の条件	座学
2	海水魚の白点病の概要	座学
3	銅イオンの性質。投薬計算に必要な単位。	座学
4	銅イオンの投薬計算演習①	座学
5	銅イオンの投薬計算演習②	座学
5	銅イオンの投薬計算演習②	座学
6	銅イオンの投薬計算演習③	座学
7	中間試験	座学
8	まとめ	座学
9	海水魚の繁殖①	座学
10	海水魚の繁殖②	座学
11	海水魚の繁殖③	座学
12	海水無脊椎動物の繁殖①	座学
13	海水無脊椎動物の繁殖②	座学
14	海水無脊椎動物の繁殖③	座学
15	期末試験	座学
16	まとめ	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	元水族館館長

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	マリンアクアリウム理論Ⅱ				
担当教員	冨取　拓夢		実務授業の有無	×	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	クマノミの繁殖、クラゲの飼育、サンゴの飼育など、マリンアクアリウムにおける応用的な飼育に関する知識を習得する。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	これらを飼育するための条件、理論、方法について記述または、説明することができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナルプリント				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	クマノミの繁殖①	座学
2	クマノミの繁殖②	座学
3	クマノミの繁殖③	座学
4	クマノミの繁殖④	座学
5	クラゲの飼育①	座学
6	クラゲの飼育②	座学
7	クラゲの飼育③	座学
8	クラゲの飼育④	座学
9	クラゲの飼育⑤	座学
10	サンゴの飼育①	座学
11	サンゴの飼育②	座学
12	サンゴの飼育③	座学
13	サンゴの飼育④	座学
14	サンゴの飼育⑤	座学
15	期末試験	座学
16	フィードバック	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	元ペットショップ勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	水槽管理実習Ⅱ				
担当教員	佐藤　真司		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物･ドルフィン	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	4	時間数	96
授業概要、目的、授業の進め方	水槽メンテナンスの手順を考え、自主的に水槽管理ができるようになる。 学内外の水槽管理を行う。 授業で実施。				対面
学習目標（到達目標）	各水槽の問題点を自ら判断し、適切な水槽メンテナンスができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナルプリント				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	学内水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
2	「アンドクリエイト」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
3	「新潟市どうぶつふれあいセンター」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
4	「新潟中央自動車学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
5	「笹口小学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
6	学内水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
7	「アンドクリエイト」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
8	「新潟市どうぶつふれあいセンター」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
9	「新潟中央自動車学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
10	「笹口小学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
11	学内水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
12	「アンドクリエイト」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
13	「新潟市どうぶつふれあいセンター」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
14	「新潟中央自動車学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
15	「笹口小学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
16	学内水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
17	「アンドクリエイト」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
18	「新潟市どうぶつふれあいセンター」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
19	「新潟中央自動車学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
20	「笹口小学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
21	学内水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
22	「アンドクリエイト」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
23	「新潟市どうぶつふれあいセンター」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
24	「新潟中央自動車学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
25	「笹口小学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
27	学内水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
28	「アンドクリエイト」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
29	「新潟市どうぶつふれあいセンター」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
30	「新潟中央自動車学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
31	「笹口小学校」水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。
32	学内水槽管理	グループに分かれて指定された水槽のメンテナンスを行う。

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	観賞魚販売店で4年間勤務していた

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	観賞魚飼育・管理士対策				
担当教員	佐藤　真司		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	観賞魚飼育・管理士試験ベーシッククラスの合格に向けた対策授業　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	観賞魚の正しい飼育方法、器具の設置、取扱い方を他人に説明できる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	観賞魚飼育・管理士ハンドブックⅠ				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	過去問題①	過去問題を解き、解答、解説を行う
2	飼育水の管理について、硬度について、水温について	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
3	濾過について、水替えについて	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
4	フィルターについて	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
5	保温器具について、水温上昇対策について	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
6	飼料について	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
7	底砂について	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
8	病気について①	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
9	病気について②	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
10	基礎魚類学①	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
11	基礎魚類学②	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
12	金魚について①	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
13	金魚について②	テキスト読み合わせ、重要箇所の解説
14	過去問題②	過去問題を解き、解答、解説を行う
15	過去問題③	過去問題を解き、解答、解説を行う
16	観賞魚飼育・管理士試験	観賞魚飼育・管理士試験ベーシックレベルを受験する

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	観賞魚販売店で4年間勤務していた

科目名	遺伝・育種学				
担当教員	小川　龍司		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	生物の遺伝についての基礎知識を学ぶ。生物の育種の基本を理解する。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	生物の遺伝の仕組みが理解できる。飼育動物の品種改良について理解できる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	DNAの仕組みと働き	座学
2	育種と品種改良	座学
3	倍数性育種	座学
4	DNA分析（個体識別・集団構造・種判別）	座学
5	環境影響評価と遺伝子解析　　生態系保全とDNA	座学
6	生物多様性	座学
7	期末試験	
8	フィードバック	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	アクアリウムメーカー勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	養殖・繁殖学				
担当教員	小川　龍司		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	水生生物の繁殖の基礎知識を学ぶ。観賞魚を含む身近な生物の増養殖ついての基礎を学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	水生生物の繁殖について理解し、持続的な飼育展示や増養殖に必要な知識を身につけることができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	新飼育ハンドブック水族館編1　繁殖・飼料・病気　　熱帯魚繁殖入門				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	繁殖の定義と意義　有性生殖と無性生殖	座学
2	卵生と胎生　雌雄同体現象　卵の授精と胚発生	座学
3	繁殖習性と繁殖戦略　親魚の養成	座学
4	熱帯魚の繁殖	座学
5	錦鯉の養殖	座学
6	日本における水産増養殖	座学
7	期末試験	
8	フィードバック	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	アクアリウムメーカー勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	環境・生態保護論				
担当教員	佐藤正浩、仁木亨		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	自然環境、生態系をテーマに、生態系の仕組み、現状、保護について学ぶ 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	環境、生態系に関する知識を習得し、保護、保全についての施策について学んでいる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	生態と環境				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	環境と生態系に関する概論	座学
2	地球生態系の未来（環境・生態保護の重要性）	座学
3	物質循環と人間活動　炭素の循環	座学
4	物質循環と人間活動　窒素の循環	座学
5	物質循環と人間活動　リンの循環	座学
6	物質循環と人間活動　硫黄の循環	座学
7	物質循環と人間活動　微量汚染物質と野生生物	座学
8	生物多様性の危機　生態系の多様性	座学
9	生物多様性の危機　種の多様性	座学
10	生物多様性の危機　遺伝的多様性	座学
11	地球上の環境	座学
12	緯度による環境の違い	座学
13	大気の循環と降水量	座学
14	生物の地理的分布と気候	座学
15	期末試験	座学
16	フィードバック	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	水槽器具メーカー勤務

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	トレーナートレーニングⅡ				
担当教員	澁谷　こず恵		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	通年
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	行動の原理の授業内容をベースにしながら魚のトレーニングを通して水族館等で飼育されている海獣類のトレーニングの実践の基礎を学ぶ。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	スモールステップの原理やシェイピングの技術を用いて、力では制御できない生物にハズバンダリートレーニングを実施する。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	うまくやるための強化の原理（二瓶社）、オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	2年生から1年生へ引継ぎ	トレーニングフィッシュを使っての実習
2	トレーニング継続・管理・引継ぎ	トレーニングフィッシュを使っての実習
3	トレーニング継続・管理・引継ぎ	トレーニングフィッシュを使っての実習
4	トレーニング継続・管理・引継ぎ	トレーニングフィッシュを使っての実習
5	トレーニング継続・管理・引継ぎ	トレーニングフィッシュを使っての実習
6	トレーニング継続・管理・引継ぎ	トレーニングフィッシュを使っての実習
7	トレーニング継続・管理	トレーニングフィッシュを使っての実習
8	トレーニング継続・管理	トレーニングフィッシュを使っての実習
9	トレーニング継続・管理	トレーニングフィッシュを使っての実習
10	進捗状況報告（1回目）及びフィードバック	トレーニングフィッシュを使っての実習
11	トレーニング継続・管理	トレーニングフィッシュを使っての実習
12	トレーニング継続・管理	トレーニングフィッシュを使っての実習
13	トレーニング継続・管理	トレーニングフィッシュを使っての実習
14	トレーニング継続・管理	トレーニングフィッシュを使っての実習
15	進捗状況報告（2回目）及びフィードバック	トレーニングフィッシュを使っての実習
16	レポート提出	トレーニングフィッシュを使っての実習

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	元水族館職員

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	水生生物研究Ⅰ				
担当教員	鈴木 倫明		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	4	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方	新潟市の海岸や鳥屋野潟などフィールドで、四季ごとの変わる環境や生物層の変化を、生物採集や観察を通して理解する。 但し、悪天候等の場合はマリンピア日本海の館内生物や種の検索を実施して学習する。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	水生生物の生息域や生息環境の理解。生体の同定ができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	日本産魚類検索図鑑全種の同定第三版、日本クラゲ大図鑑、日本の淡水魚・海水魚等				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
17	新潟市水族館マリンピア日本海内観察	水族館内生物の観察をする。また、今後の授業の進行について解説する。
2	日和山海岸にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
3	鳥屋野潟にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
4	日和山海岸にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
5	マリンピア日本海にて、採集生物の種の同定をする。	水族館内の一室で、検索図鑑を用いて論理的に種を特定し学習する。
6	日和山海岸にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
7	鳥屋野潟にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
8	日和山海岸にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
9	マリンピア日本海にて、採集生物の種の同定をする。	水族館内の一室で、検索図鑑を用いて論理的に種を特定し学習する。
10	日和山海岸にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
11	鳥屋野潟にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
12	日和山海岸にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
13	マリンピア日本海にて、採集生物の種の同定をする。	水族館内の一室で、検索図鑑を用いて論理的に種を特定し学習する。
14	日和山海岸にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
15	鳥屋野潟にて生物採集。	季節ごとに変化する、採取生物の種類や個体数を記録を続ける。
16	これまでの採集・観察のまとめ。	これまでの総括をし、再確認をする。

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	水族館元館長

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	海洋生物概論Ⅱ				
担当教員	鈴木 倫明		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	4	時間数	64
授業概要、目的、授業の進め方	海洋生物を取り巻く環境及びその分類や無脊椎動物の基本を学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	分類の基本が分かる 無脊椎動物の分類の基本が分かる				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	生物の分類界、門、綱、目、科、属、種 学名、和名、属名、英名	座学
2	海綿動物門	座学
3	刺胞動物門（構造、ヒドロ虫綱）、刺胞動物門（花虫綱）	座学
4	刺胞動物門（鉢虫綱）、扁形動物門、環形動物門	座学
5	環形動物門（多毛綱）	座学
6	軟体動物門（大分類、腹足綱）、軟体動物門（二枚貝綱）	座学
7	軟体動物門（頭足綱）	座学
8	節足動物門（大分類、口脚目）	座学
9	節足動物門（十脚目コエビ下目）	座学
10	節足動物門（十脚目オトヒメエビ下目、イセエビ下目、異尾下目、短尾下目）	座学
11	節足動物門（異尾下目、短尾下目）	座学
12	節足動物門（有柄目、無柄目、等脚目、端脚目、ミオドコーパ目ウミホタル）	座学
13	棘皮動物門（ウミユリ綱、ヒトデ綱）	座学
14	棘皮動物門（クモヒトデ綱、ウニ綱）、棘皮動物門（クモヒトデ綱、ウニ綱）	座学
15	期末試験	座学
16	まとめ	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	水族館元館長

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	捕鯨問題				
担当教員	石田 義成		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	捕鯨は日本の食料確保になんら影響がなく、経済的理由もない。そのため世界からは激しく非難されている。にもかかわらず日本が捕鯨を継続する背景について学ぶ。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	捕鯨の現状と問題点について学ぶ。水族館や水産関係施設に就職したとき、日本人である限り避けて通ることができない捕鯨問題に対して、客観的な資料を提供し、自分なりの適正な考えを持つことをできるようにする。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	捕鯨の現状-1（クジラ漁、イルカ漁の紹介）	座学
2	国際捕鯨委員会（IWC)とは	座学
3	捕鯨の歴史-1	座学
4	捕鯨の歴史-2	座学
5	水族館と捕鯨の関わり-1（イルカ捕獲）	座学
6	水族館と捕鯨の関わり-2（シャチ捕獲）	座学
7	捕鯨に対する日本の主張・立場	座学
8	反捕鯨国の主張・立場	座学
9	日本に対する批判-1（沿岸小型捕鯨）	座学
10	日本に対する批判-2（調査捕鯨）	座学
11	法律では守られないクジラ・イルカ・トド（種の保存法）	座学
12	法律では守られないクジラ・イルカ・トド（水産資源保護法）	座学
13	鯨肉の食品としての安全性（水銀汚染）	座学
14	鯨肉の食品としての安全性（水銀汚染）2	座学
15	期末試験	座学
16	試験問題の解答および解説	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	近畿大学講師

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	海洋法・漁業法				
担当教員	石田 義成		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	16
授業概要、目的、授業の進め方	領海・排他的経済水域などの設定と利用、生物・鉱物資源の保存・開発、環境保護などについて規定した海洋法、及び漁場の総合的な利用による漁業の発展を目的とする漁業法について学ぶ。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	漁業や捕鯨を取り巻く種々の法律や政策の現状と問題点について学ぶ。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	法律とは？（国内法律、国際法、条約）	座学
2	法律とは？（海洋法）	座学
3	法律の適用される範囲-1（領海）	座学
4	法律の適用される範囲-2（排他的経済水域）	座学
5	漁業法-1（水産基本法）	座学
6	漁業法-2（漁業権）	座学
7	水産資源保護法	座学
8	水産資源保護法	座学
9	種の保存法・鳥獣保護法	座学
10	特定外来生物法	座学
11	生物多様性条約、レッドリスト	座学
12	ボン条約、ワシントン条約	座学
13	水産物の食品安全法	座学
14	水産物の食品安全法2	座学
15	期末試験	座学
16	試験問題の解答および解説	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	近畿大学講師

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	魚類概論Ⅱ				
担当教員	石田 義成		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	呼吸、血液、温度、消化と吸収、排出・浸透調節、内分泌、生殖、魚の毒、鰾、神経系、感覚について、図や写真、表を用いながら視覚的に学ぶ。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	魚類概論Ⅰに引き続き、魚類の体のしくみについての基礎知識を習得する。水族館やショップなどの仕事に役立つ人材になるために必要な知識を学ぶことを目標とする。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	「魚学入門」恒星社厚生閣				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	魚類の分布・回避	座学
2	魚類の生息環境	座学
3	深海環境-1	座学
4	深海環境-2	座学
5	魚類の回遊-1	座学
6	魚類の回遊-2	座学
7	魚類の回遊-3	座学
8	魚類の体表構造（鱗、皮膚）	座学
9	魚類の筋肉	座学
10	魚類の血合筋（奇網）	座学
11	魚類の消化器官	座学
12	魚類の骨格	座学
13	臨海実習	座学
14	臨海実習	座学
15	期末試験	座学
16	試験問題の解答および解説	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	近畿大学講師

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	水生動植物実験Ⅱ				
担当教員	石田 義成		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期及び後期前半
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	魚類飼育における水質管理・自作ろ過層の製作・自作水槽の製作を行う。また、プランクトン数の計数方法・魚類やイルカの血液の検査方法を習得する。対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	水族館やアクアリウム水槽における水質管理の原理を理解し、浄化能力の高い濾過槽を自作することにより水質管理の実践を学ぶことを目標とする。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	水質-1（塩分量・塩素量）	講義、授業内容に応じた作業
2	水質-2（比重・温度・塩分）	講義、授業内容に応じた作業
3	水質-3（水素イオン濃度）	講義、授業内容に応じた作業
4	水質-4（電気伝導度、濁度）	講義、授業内容に応じた作業
5	水質-5（溶存酸素）	講義、授業内容に応じた作業
6	水質-6（溶存酸素と温度が魚類呼吸に及ぼす影響）	講義、授業内容に応じた作業
7	水質-7（NH4・NO2・NO3・N2）	講義、授業内容に応じた作業
8	水質-8（アンモニア酸化細菌・亜硝酸酸化細菌・脱窒細菌・硝酸還元細菌・亜硝酸還元細菌）	講義、授業内容に応じた作業
9	濾過槽の設計	講義、授業内容に応じた作業
10	濾過槽の製作-1	講義、授業内容に応じた作業
11	濾過槽の製作-2	講義、授業内容に応じた作業
12	濾過槽の製作-3	講義、授業内容に応じた作業
13	濾過槽の製作-4	講義、授業内容に応じた作業
14	自作水槽の設計	講義、授業内容に応じた作業
15	自作水槽の製作-1	講義、授業内容に応じた作業
16	自作水槽の製作-2	講義、授業内容に応じた作業

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	近畿大学講師

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	異文化研究				
担当教員	佐藤　真司		実務授業の有無	×	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	3	時間数	30
授業概要、目的、授業の進め方	異国の文化（言語、気候、風習、歴史など）を調べ、考察したことをプレゼンテーションする。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	異国の文化について理解を深めることができる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	無し				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	研究国の決定、国を調べる	
2	国の文化について調べる	
3	調べたことをパワーポイントに作成する	
4	プレゼンの準備	
5	国についてプレゼン発表	

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	元観賞魚販売員

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	スイムトレーニングⅡ				
担当教員	アルススイミングクラブ		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	32
授業概要、目的、授業の進め方	近隣のプール施設を利用し、泳力レベルに応じてチーム分けを行い学生それぞれがその日の課題に取り組む。 対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	水族館就職における必要最低条件、潜水25m＋自由形50mをクリアする				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	オリジナル教材				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	基本型のマスター	プールでのトレーニング
2	タイム計測、チーム分け	プールでのトレーニング
3	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
4	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
5	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
6	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
7	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
8	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
9	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
10	タイム計測、チーム分け	プールでのトレーニング
11	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
12	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
13	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
14	各チームで個々の練習実施	プールでのトレーニング
15	タイム計測測定	プールでのトレーニング
16	フィードバック	プールでのトレーニング

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	スイミングインストラクター

2023年度　　国際ペットワールド専門学校　シラバス

科目名	海獣類飼育理論Ⅱ				
担当教員	今井健介		実務授業の有無	○	
対象学科	海洋生物・ドルフィン	対象学年	2	開講時期	前期及び後期前半
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	48
授業概要、目的、授業の進め方	給餌、病気、繁殖、輸送等、生物飼育に関わる知識や見識を得る。　対面授業で実施。				
学習目標（到達目標）	海獣類の飼育方法を知る				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	新・飼育ハンドブック水族館編（1～2）				

回数	授業項目、内容	学習方法・準備学習・備考
1	餌料（総論）	座学
2	餌料（鯨類）	座学
3	餌料（鯨類）	座学
4	餌料（鰭脚類）	座学
5	餌料（鰭脚類）	座学
6	餌料（裂脚類、海牛類）	座学
7	病気（総論）	座学
8	病気（鯨類）	座学
9	病気（鰭脚類）	座学
10	病気（裂脚類、海牛類）	座学
11	輸送（総論）	座学
12	輸送（鯨類）	座学
13	輸送（鰭脚類）	座学
14	輸送（裂脚類、海牛類）	座学
15	期末試験	座学
16	まとめ	座学

評価方法・成績評価基準	履修上の注意
成績評価基準は、S(95点以上)・A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。	

実務経験教員の経歴	元水族館職員